

令和2年10月1日～

# 異なるワクチンの接種間隔が変わります

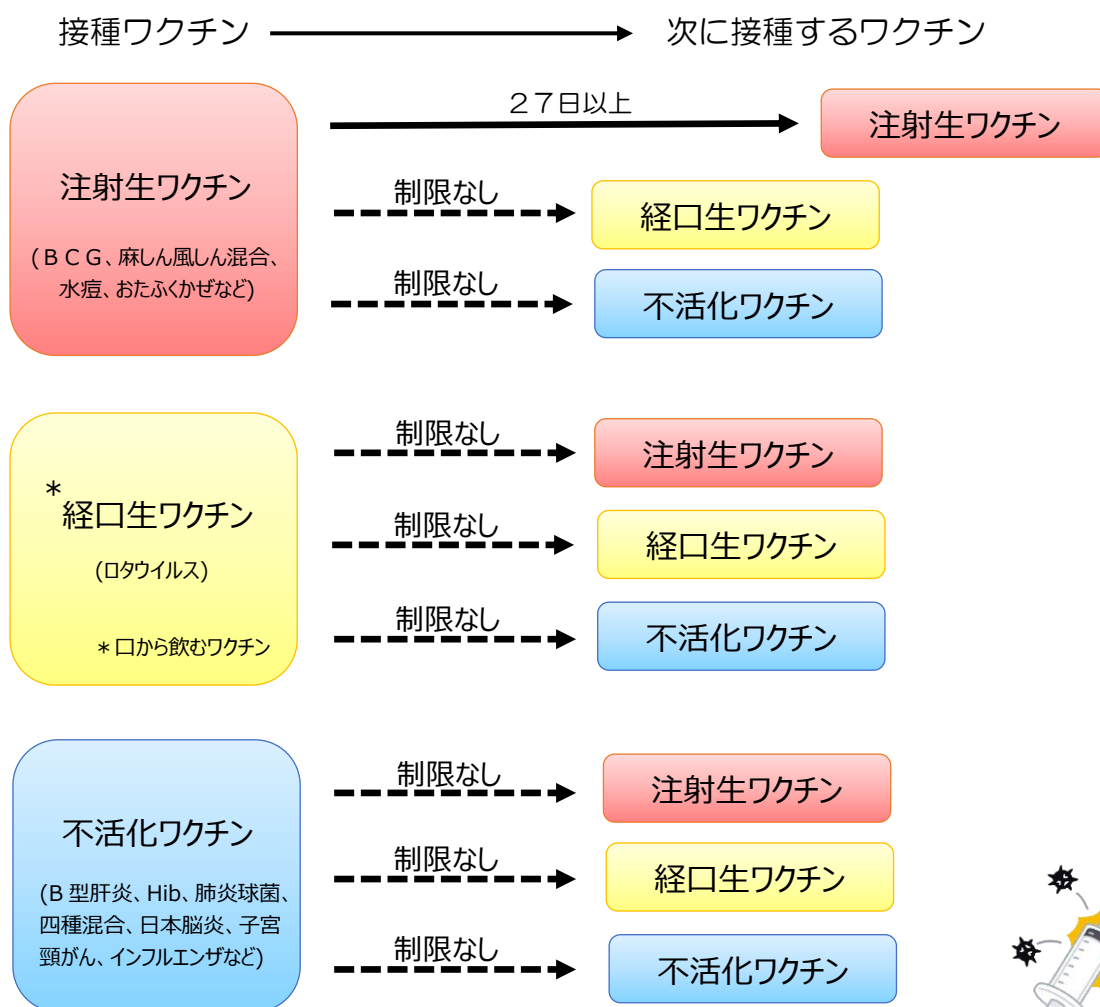
令和2年10月1日から異なるワクチンを接種する場合の接種間隔が変わります。

今回の変更により、注射生ワクチン同士を接種する場合は27日以上あける必要がありますが、その他のワクチンについては制限がなくなります。

## 【注意】

- \* 同一ワクチンを複数回接種する場合の接種間隔の制限は従来どおりとなります。
- \* 接種から数日間は、発熱や接種部位の腫脹(はれ)などの症状が出ることがあります。規定上接種が可能な期間であっても、必ず発熱や接種部位の腫脹がないこと、体調が良いことを確認し、医師と相談のうえ接種を受けてください。
- \* これまで通り、医師が必要と認めた場合、同時接種を行うことができます。

## ◆異なるワクチンの接種間隔



## ◆同一のワクチンの接種間隔

同一のワクチンを複数回接種する場合は、各ワクチンに定められた接種間隔を守ってください。

※暮らしのカレンダー予防接種のページ(定期個別接種)に掲載している「他の予防接種との間隔」は、10月1日から変更になります。